

『遊び方』（6月17日配信）

こんにちは。戸田です。

今日は子どもたちの遊び方の変化についてお話します。

ろう学校の幼稚部で働いています。幼稚部の子どもたちは毎日遊んでいます。遊びではお店屋さんごっこをいつもやっています。親と一緒にスーパーなどへ一緒に買い物に行きますよね。その親の様子やお店の様子を真似して学校での遊びにつなげています。スーパーであれば野菜や果物を作り、レジ打ちをします。美容院であれば実際にカットしているような様子を行います。レストランであればお水を出したり、店員とお客さんを演じるなど様々です。いろんなお店屋さんを展開します。子どもたちが本当に大好きな遊びです。

しかし以前の子どもたちと今の子どもたちで遊び方が違います。それはお金の使い方です。以前であれば、お店屋さんですから、買う売るといった行為のためにお金が必要になります。紙に100円玉や1000円札を切って作り、財布に入れお店に行って支払いを行います。お金を作る工程があるのが今まででした。最近は違います。お金ではなくスマホを作るんです。段ボールを切りスマホを作ります。そのスマホでタッチ決済をするんです。確かに今の親は現金ではなくタッチ決済が主流ですね。それを見ているので、同じようにスマホを作り会計をすませます。とても驚きましたし、お店の人もQRコードをちゃんと用意します。遊び方も変わってきました。考えなしにタッチ決済で買い物できてしまいます。それは危険なことですね。お金の大切さなどをどのように教えるか頭を悩ませています。